

# 産官学連携で高校生が商品開発しています



①高校生が製作したボールペン ②ボールペン製作作業の様子 ③表敬訪問し、市長にボールペンをプレゼントしている様子 ④さまざまなイベントで活動を披露しています ⑤製作している高校生たち（左から高比良 玲奈さん、新貝 爽真さん、服部 弘滉さん、館 皇元さん）

私たちが製作しています

ペンの持ち手は、倒木などの廃材や端材、プラスチック素材を再生利用しています。工程は全て手作業で、1本ずつ卓上旋盤機で切削加工し、すべすべとしたなめらかな手触りに仕上げます。製作に必要な



世界に誇るモノづくり産業が盛んな中部地方にある桑名。将来の国内産業の発展を担う郷土の若者を、これからも協議会で応援していきます。

県立桑名工業高等学校では、企業と学校が共同で人材育成をする「デュアルシステム」を実践しています。学校で基礎・基本を学ぶと同時に、企業の最先端かつ実践的技術に触れることで、学習成果と勤労意欲を高めることが狙いです。地域の企業からは、材料提供や技術指導などで協力してもらっています。生徒たちの「自分たちでモノを作り、地域に還元したい」という感謝の思いから、人の役に立つ商品価値のあるものとしてボールペン作りが始まりました。

ペン

な設備・技術支援は、多次に工場を持つ自動車等の部品メーカーのエイベックス(株)が協力しました。名入業・自治体・学校などから百本単位で注文が入る人気ぶりです。個人には1本から1500円で販売しています。また、子ども向けのモノづくり体験イベントや出前授業に県外からも声がかかることがあります。

人材確保は、現代日本の企業における大きな課題の一つです。前述のエイベックス(株)をはじめ市内13団体と市で組織する「桑名市産業観光まちづくり協議会」では、産官学で連携し、学生や就労希望者に地元企業を身近に感じてもらう活動を通して、雇用確保に努めています。

問 産業観光まちづくり協議会（観光文化課内）（☎24-1231 FAX24-1140）

産官学とは…民間企業などの産業界、国や地方自治体などの官公庁、大学や研究機関などの学術機関の総称。